

《シニア世代にやさしいまちづくり》

事業名 フレイル予防施策の推進	新規・ 拡充
	予算額 63,721 千円

【背景】

健康寿命の延伸に向け、心身の活力や口腔機能の低下の予防など、生涯にわたる市民の健康づくりの支援に取り組む。

【事業概要】

(1) フレイルチェックの実施 (35,000 千円)

心身の活力が低下し、介護が必要な状態に移行しやすい「フレイル」を予防するため、各種質問票への記入や握力測定、立ち上がりテスト、ふくらはぎ周囲長計測などを行うフレイルチェックを市民健診集団健診会場や薬局等において実施する。

平成30年度は、現行の65歳のほか、前年度にフレイルチェックを受けた66歳を対象に加え、継続受診・経年データの蓄積を行う。

(2) オーラルフレイル対策 (7,500 千円)

フレイルの前駆症状（前虚弱）であるオーラルフレイルを予防するため、65歳の市民を対象に、歯科医院にて、歯のかみ合わせや、舌の動き等のチェックにより、咀嚼能力や嚥下機能等の口腔機能を評価し、必要に応じて、口腔機能向上のための指導等を実施する。

【事業効果・目標数値】

(1) フレイルチェックを受けることにより、自分の状態に気づくことで、フレイル予防を促し、健康寿命の延伸を図る。

(2) 壮年期などの早い時期から口腔機能に関する情報提供により、オーラルフレイルを早期に発見し、改善することにより、全身のフレイル予防ひいては健康寿命の延伸を図る。

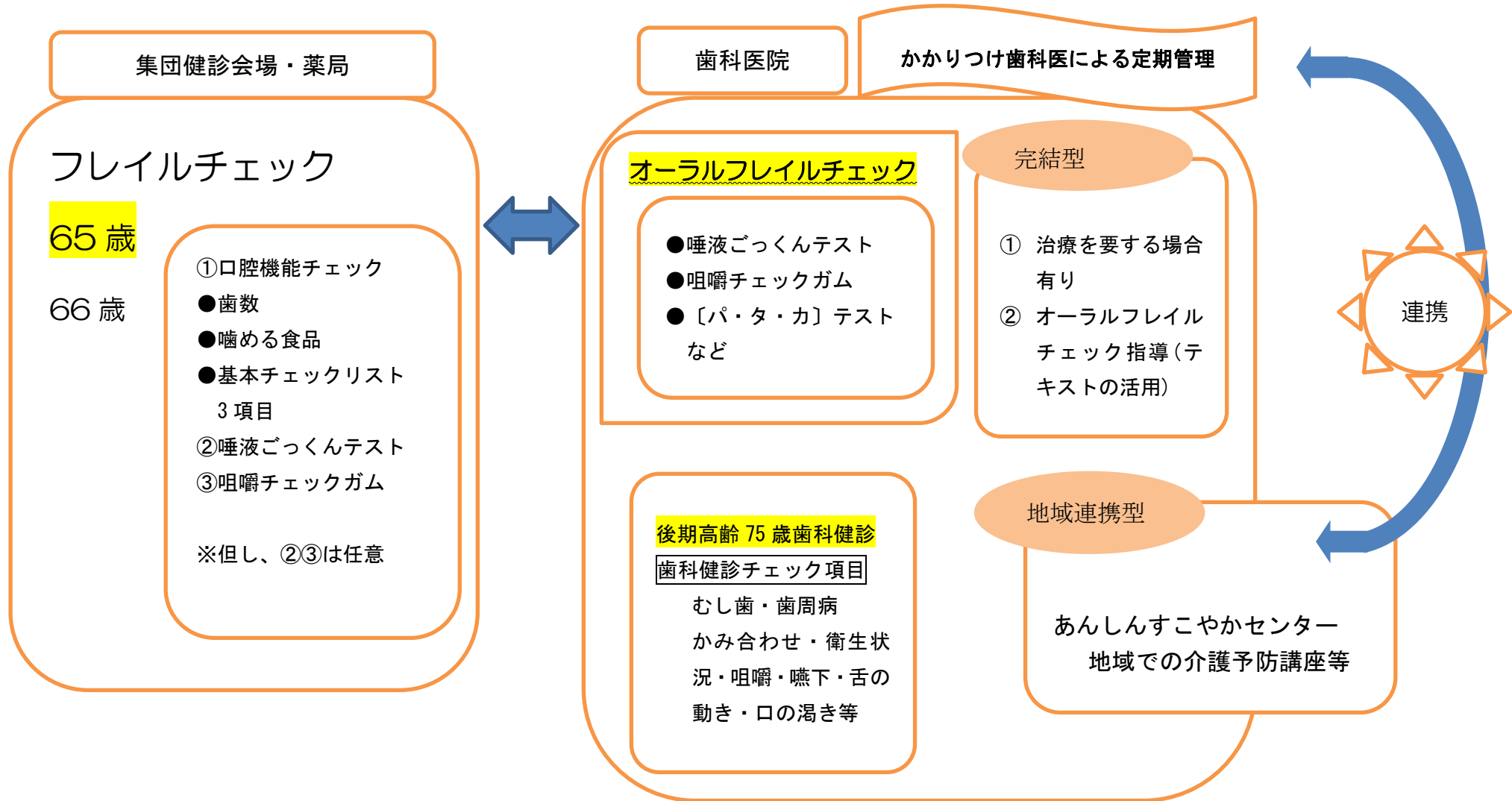
【事業スケジュール】

(1) 30年4月～ 前年度にフレイルチェックを受けた66歳を実施対象に追加

65歳 オーラルフレイル対策事業 全体イメージ図

目的：フレイル予防 ⇒ 健康長寿へ

具体的な実施内容については、
今後関係者で検討する。



平成30年度 歯科口腔保健推進関連会議スケジュール(予定)

平成30年3月14日現在

		平成30年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主要予定							●	●	●	●			
							市会報告	条例制定2周年記念イベント					
庁内調整会議			●							●			
			第1回							第2回			
検討会	第1回		↑										
	第2回		30年度 事業実施計画 プラン(第2次)取り組み報告 懇話会報告										
	第3回						↑		30年度 事業中間報告 懇話会報告 提案議題				
懇話会	第1回										↑		30年度 事業報告 提案議題
	第2回		↑			30年度 事業実施計画 プラン(第2次)取り組み報告 検討会報告						↑	